



2019年10月31日

各 位

上場会社名 TAC株式会社
 代表者 代表取締役社長 多田 敏男
 (コード番号 4319)
 問合せ先責任者 執行役員IR室長 野中 将二
 (TEL 03-5276-8913)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,951	810	817	388	20.97
今回修正予想(B)	11,025	1,157	1,253	771	41.67
増減額(B-A)	74	347	436	383	
増減率(%)	0.7	42.9	53.5	98.7	
(ご参考)前期第2四半期実績(2019年3月期第2四半期)	10,854	861	855	594	32.15

2020年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,580	770	940	533	28.80
今回修正予想(B)	10,643	1,019	1,273	839	45.37
増減額(B-A)	63	249	333	306	
増減率(%)	0.6	32.4	35.5	57.5	
(ご参考)前期第2四半期実績(2019年3月期第2四半期)	10,391	703	731	510	27.58

修正の理由

当連結会計年度の第2四半期累計期間における当社の個別業績は、売上高については概ね順調に推移したことで、当初の予想を63百万円上回りました。営業利益は、売上原価における出版物の返品に係る引当金の繰入額が予想よりも少なかったこと及び販売費一般管理における広告宣伝費等を中心に費用の削減を進めたことで、売上原価及び販売費及び一般管理を合わせた営業費用全体で186百万円当初の予想を下回り、営業利益が増加いたしました。また、営業外収益として保険積立金の解約による受取保険金95百万円を計上したことで、経常利益及び四半期純利益は上表の通りとなる見込みです。

連結業績に関しては、上記個別業績修正に理由に加え、子会社の(株)早稲田経営出版における出版物の返品に係る引当金の繰入額が予想よりも少なかったことや連結子会社全体で営業費用の抑制に努めたこと等の理由により、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益がそれぞれ上表の通りとなる見込みです。

以上